地域交流型サロン(ふれあいサロン)助成金

瑞竜ゆめサロン

サロン運営団体 瑞竜ゆめサロン会

開催日及び開催頻度

月1回(第3月曜日) 9:30~11:45

開催拠点	瑞龍小野集会所
代表者氏名	鴨志田 智恵子
1回の参加人数	36名 (令和2年度コロナ禍での活動の為、 36名を二班に分け18名、18名とした)
参加費	100円

●常陸太田市広報誌(随時)



開催地域の様子

(1人1回あたり) 広 報 方 法



●年々近所との付き合いが少なくなり、色々の人達と 話をする機会が減る傾向です。さらに自分がやりた いと思っても、一人では出来ず相談する人も見つか らない (特に一人暮らしの方)。

サロン運営上の協力者



- ●常陸太田市
- 常陸太田市社会福祉協議会
- ●町会
- ●地域の老人クラブ

サロンに取り組む動機・サロンの将来像



地域の人とのコミュニケーションを図ることによ り、楽しい人生を健康的に過ごせることを目的とし、 会員増を目指しております。



連携先・協働先



現在、町会、老人会、社会福祉協議会と連携し、三 世代交流会等へ参加しています。

運営費の確保方法



●各個人からわずかの会費と、町会からの助成金、及 び県からの助成金で運営したい。

コロナ禍でのサロン活動について



- ●月々の計画を立てましたが、コロナ禍感染防止の為 中止としました。7月と10月に各家庭に今後の活 動についてのお知らせと、茶菓子を持参し訪問サロ ン活動をしました。
- 今後は、三密を避けるために、小グループに編成し、 簡単な軽スポーツ等を計画しております。

サロンのウリ

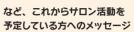


●幸い私達のメンバーに、伝統芸能、手芸、ソバ打ち 等の技能の持主がおり、楽しい会をすることが出来 ます。





- 助成金の活用によりパワーアップした活動
- ◆サロン活動で使える豆知識
- ◆サロン活動の醍醐味



- d.b.
- ●活動範囲が広くなり、お互いのコミュニケーション を図る事ができました。
- ゲーム等の時に表彰、賞品等の対応が出来ました。
- ●小物作り、手打ちソバ作りの材料費が助成により、 一人では出来ない事を多くの方が参加し、楽しく親 睦が図れました。

-24-